
日本的雇用慣行の最終的確立は いつなのか？

－雇用調整ができる労働者層の変化に注目して－

社会政策学会第130回大会

会場：お茶の水女子大学 日時：2015年6月27日

発表者：遠藤公嗣（明治大学）

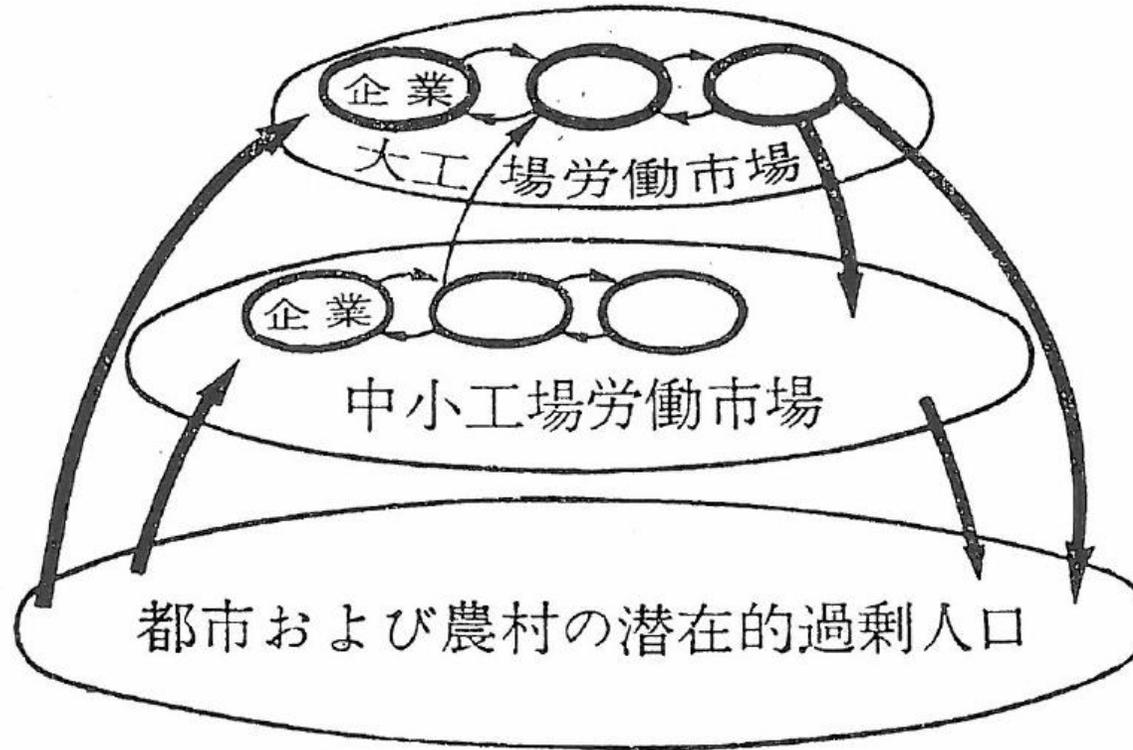
endokosh@meiji.ac.jp



- 1) はじめて認識された「日本的雇用慣行」
- 2) 1951年「労働市場の模型」
- 3) 高度経済成長期と安定成長期の
計36年間における変化
- 4) 「1960年代型日本システム」の労働市場
- 5) 「日本的雇用慣行」の最終的確立



第 10 図 労働市場の模型



- (注) (1) 円わくの太さは、それぞれの労働市場の封鎖性の程度を示す。
(2) 矢印は、労働移動の方向を示し、その太さは、流動量を示す。

